

丸亭素人譯
探偵小説

淚美人

大形●實價廿五錢●郵稅六錢
原書ハ米國最近出版ノ係る者アリ本書
始テ紐育ノ市上ニ顯レシメ忽チ稱賛を
得上下一般ノ交際社會ノ談柄トナリ此
書を一讀セザル者ハ其ノ文學を語る可
からざる者アリとの謗を受るに至リ數
十萬部ヲ賣盡シタル有名ナル小説アリ

丸亭素人譯
探偵小説

鬼車

大形●實價廿五錢●郵稅八錢

本書ハ佛國ニ於テ非常ノ喝采ヲ博セシ
書にして探偵ノ至妙ナルト罪人ノ狡猾
あるト互ニ伎倆ヲ戰ハス尤モ面白キ小
説アリ

丸亭素人譯
探偵小説

暗殺

大形●實價三十錢●郵稅六錢

一喜一憂憐むべきあり怨むべきあり佛
國有名ナル革命より變シ來リテ暗殺ノ
編成る至妙ナル探偵不思議ナル事實ハ
紙外ニ溢ル

桃水痴史著

かたみかはり

實價廿五錢●郵税四錢

三遊亭圓朝一世の名作

酒井昇造筆記

安中草三

後開榛名梅香

中本●實價卅五錢●郵税六錢

圓朝氏口述ニ係ル著書一度發售セシ以來翁の名世に發揚シ爾來活版に付する者實に數十種に至る然れども就中尤も

有名あるハ此榛名の梅香の右に出る者
あり實に圓朝氏第一の著書あり卷中大
意を云へバ義俠安中草三郎ある者親の
爲に賊を爲し一度悔悟し再び主難を救
んと欲し大賊とある其間幾多變遷或
ハ險を犯し危人を助け或ハ白刃を踏で
不幸を救ふ等義俠の赤心痛むべく悲し
むべきあり翁が尤も得意の書冊也

松林伯圓講述

今村治郎速記

河内山

大形●實價廿五錢●郵税六錢

本篇ハ幕末の頃ニ在りて大欺偽を逞ム
したる河内山宗俊の實傳として松林伯
圓專賣特許世話講談也